

## 茅ヶ崎セントラルクリニック 八重樫 眞智子(事務部／経理)

- 功 績** 入職間もないにも関わらず、健育会として取り組んでいるアメーバ経営を十分理解し、京セラとの打ち合わせについても積極的に参加し、クリニック全体がアメーバに取り組んでいけるような仕組みづくりを開始した功績
- 推 薦 者** 事務部 主任 秋山 美文
- 推 薦 理 由** 長年、茅ヶ崎セントラルクリニックの常識で行われていた物品購入を含むルールについてあたりまえと思っていた職員の常識を短期間で改善させた事例だと思います。コストに関する意識はほとんど教育されていなかったこともあり、無駄が多かったのですが、八重樫さんの改革により職員の意識付けと無駄を出させない仕組みへの取り組みは理事長賞に値するものだと思います。

### 内 容

---

元々いた経理職員が5月に退職するということになり、5月28日付でHW経由で入職した八重樫経理担当は、それまで経験してきた経理、労務の知識や経験、また京セラとも連携を取り、すぐに発揮し、アメーバ経営に沿った仕組みを提案した。

大きな功績のうちの一つが物品購入伝票のマイナーチェンジであった。それまでの物品購入伝票は、価格記載欄がなかったこと、検印の関係で責任の所在が明らかでなかったこと、誰がいつ注文するのか?また注文する担当者を決めていなかったことから様々な場所で物品発注できたことなど経理担当としてアメーバを管理する上で物品を購入する情報が遅れる不具合を修正した。

伝票をマイナーチェンジし、購入伝票に価格欄を設けることで、発注者コストを気にするようになる点。また発注担当者が決められた期日に検印の入った伝票に記載されているものだけを発注するようにした点。この物品発注伝票を事務関係だけではなく透析室の消耗品や、臨床工学科のメンテナンス用品の発注に至るまで記入する仕組みを構築した。

更に各部門へ何故この仕組みが必要なのかという点を説明して回り、賛同を得ることで短期間に全職員へ通達することができた。

また併せて現金による購入等を原則廃止することで省力化につなげる業務改善を実施した。